

平成26年度
(平成25年度分)

事務事業評価票

A 一般型

No.

2218010

I 事業の概要

重点評価

I-1 事業の概要

事務事業名 ホーム・シアトル	老人福祉員設置事業		所管局部課等	保健福祉局長寿社会部長寿福祉課		
			(連絡先)	075-251-1106		
			(評価票作成者)	長寿福祉課長 谷利康樹		
業務運営方法 直営	委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容		事務事業の性格	任意の事業		
			類型	11 その他		
			会計区分	特別会計		
			開始時期	昭和	49	年度
			終了(予定)時期	平成		年度
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)	京都市老人福祉員設置要綱					

主たる上位施策 1603 高齢者を支えるネットワークの推進

事業概要	目的 (どのような状態にしたいのか)	地域において高齢者が安心して日常生活を営むことができるようにすることにより, ひとり暮らし高齢者等の福祉の向上を図る。
	背景 (どのような経緯で事業を開始したのか)	急速に高齢化が進展する中, ひとり暮らしの高齢者の方などの福祉の向上を図ることを目的に, 本市独自制度として開始した。
	対象 (誰を, 何を)	市内に居住する65歳以上のひとり暮らし高齢者等
	活動内容 (どのような手段で)	老人福祉員が, ひとり暮らし高齢者等を訪問し, 安否の確認, 話し相手, 民生委員・児童委員や福祉事務所等への連絡等を行う。また, 各老人福祉員の活動の一助とするべく, 毎年1回, 京都市全域の老人福祉員を対象に研修を実施するとともに, 各区においても, 各区の実情に応じて研修を実施している。

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算
	①	事業費 (千円)	29,362	29,881	33,109	32,388
		報償費	28,071	27,974	29,561	29,924
		その他	1,291	1,907	3,548	2,464
			0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
	①'	委託料	0	0	0	0
②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
③	人件費 (千円)	6,915	5,725	5,476	5,476	
		職員(課長級) (人)	0.06	0.06	0.06	0.06
		職員(課長補佐級, 係長級) (人)	0.10	0.10	0.10	0.10
		職員(係員) (人)	0.65	0.50	0.50	0.50
		嘱託職員等人件費 (千円)	0	0	0	0
④	年間経費 (①+③) (千円)		36,277	35,606	38,585	37,864
⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)		29,362	29,881	33,109	32,388
		国庫・府支出金 (千円)	17,617	17,704	19,617	19,189
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)	5,872	6,275	6,953	6,803
		その他(一般会計繰入金等) (千円)	5,873	5,902	6,539	6,396
⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)		6,915	5,725	5,476	5,476
⑦	受益者負担率 (受益者負担分÷④) (%)		16.2	17.6	18.0	18.0

平成26年度
(平成25年度分)

事務事業名 老人福祉員設置事業

II 評価結果

II-1 市民と行政の役割分担評価

公共性		実施主体の妥当性		受益者負担の妥当性	
公益性	<input type="checkbox"/> より多くの市民に提供されるサービス(共同消費性) <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人または集団に提供されるサービス(個人消費性)	政策性	<input type="checkbox"/> 政策的的意思決定を必要とするサービス(政策的) <input checked="" type="checkbox"/> 経常業務の割合が高いサービス(経常的)	必要性(程度)	
必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 日常生活に必要不可欠なサービス(必需) <input type="checkbox"/> 日常生活に必要不可欠でないサービス(選択)	行政専門性	<input checked="" type="checkbox"/> 行政上の専門知識を必要とするサービス(行政専門性) <input type="checkbox"/> 行政上の専門知識を必要としないサービス(一般専門性)	有(低い)	
判定	② 必需・個人消費性	判定	② 経常的・行政専門性	現在の受益者負担率(%)	
個人を対象とし、日常生活の維持などのため、欠かさず提供する必要があるサービスが該当します。社会的な弱者を作らないための施策など、行政に対して最も期待されているサービスが含まれています。 【例】生活保護など		日常的、定型的な業務のため、政策的な判断は伴いませんが、業務を進めていくうえで、行政の専門的な知識や行政のみが入手できる情報等が必要となります。外部委託等に当たっては、行政の専門的な知識などを必要とする部分とそうでない部分を切り分けることが必要となります。		18.0	
国、府、民間事業者による類似事業	なし	他の政令指定都市の実施状況	京都市独自事業		

II-2 業績評価

目標達成度	指標名		単位	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度		
指標 1	区分	活動指標	種類	把握している一人暮らし高齢者に占める訪問できた人の割合	目標値 …①	回		83.1	81.6
					実績値 …②	回	83.3	80.8	80.9
					目標達成度 (②÷①)	%			97.4
				増加することが良いとされる指標	評価		良い		
指標 2	区分	成果指標	種類	老人福祉員1人当たりの担当ひとり暮らし高齢者数	目標値 …①	人		55	55
					実績値 …②	人		57	55
					目標達成度 (②÷①)	%		96.4	100.0
				減少することが良いとされる指標	評価		良い	良い	
					総合評価		良い	良い	

指標の選択理由				目標値設定の考え方			
指標 1	実際に事業が行われているかどうかを客観的に判断することができる指標であるため			過去3年間の平均値を目標値とする。			
指標変更の有無	無	指標名	区分	適用年度		単位	
指標 2	実際に事業が行われているかどうかを客観的に判断することができる指標であるため			過去3年間の最低値を目標値とする。			
指標変更の有無	無	指標名	区分	適用年度		単位	

【参考】前年度に設定した評価指標の見直しの状況

指標	見直しの状況	前年度に設定した評価指標名	単位	H23年度	H24年度	H25年度		
指標 1	変更有	月間訪問回数	目標値 …①	回	45,414	51,259	52,259	
			実績値 …②	回	48,818	49,770	50,357	
			目標達成度 (②÷①)	%	107.5	97.1	96.4	
	区分	活動指標	種類	増加することがいいとされる指標	評価	良い	良い	良い
指標 2	変更無		目標値 …①					
			実績値 …②					
			目標達成度 (②÷①)	%				
	区分		種類		評価			

効率性	No.	区分	単位	H23年度	H24年度	H25年度
	①	訪問しているひとり暮らし高齢者数	人	31,315	32,314	33,855
	②	年間経費(事業費及び人件費の合計額)	千円	36,277	35,606	38,585
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,158	1,102	1,140
	④	単位当たり経費変動率(%)			-4.8	3.4
			評価	良くなった	悪くなった	

市民参加度(市民参加の手法)	該当しない	(市民参加の具体的な手法等)
----------------	-------	----------------

市会・監査・外部機関等からの指摘	
------------------	--